

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|--------------------------|---|-------------|
| ○事業所名 | 児童発達支援・放課後等デイサービス えにしー縁ー | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和8年 2月 9日 | | 令和8年 2月 27日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 9 | (回答者数) 9 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和8年 2月 9日 | | 令和8年 2月 27日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 7 | (回答者数) 7 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和8年 3月 1日 | | 令和8年 3月 11日 |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|---|---|
| 1 | 児童ひとりひとりの個性を理解し、個々に寄り添う事を基本とし、利用者同志の関係性も踏まえたプログラム作りをしている事 | ・有効だった声かけや、上手くいった手洗い法やトイトレ法などを全スタッフで共有し保護者にも伝えている ・またその逆のケースや痼癪を起こすきっかけとなった事象なども全スタッフで共有している | 利用者の増加に伴い、個々に寄り添うケースも増え、声かけや反応に不安を覚えるケースが増えてきており、スタッフ向け勉強会や研修会を増やしていく |
| 2 | 直接支援者に加えて児発管も積極的に支援現場に入り直接児童と関わりを持ち、積極的に意見交換ができる事 | ・直接係る時間を増やすことで、スタッフと児発管双方から意見を発信し情報共有を可能にしている ・児童の小さな成長や変化など気付いた事は双方から情報発信する様にしている | 入園や進級を迎えて、環境の変化が与える影響に配慮しつつ、きめ細やかな支援を実行していく |
| 3 | ・スタッフ全員が明るい性格で、職場の雰囲気が良い事 | ・保護者様と会話を積極的に行う様に心掛けています 保護者様との内容も全スタッフで共有する | 保護者様からの更なる信頼を得られるよう努める |

| | 事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|------------------------------------|--|
| 1 | マニュアルと訓練に関して周知が足りていない | 情報発信する機会が不足している | 保護者様のニーズを踏まえ、必要に応じた情報提供や交流の在り方について検討してまいります |
| 2 | 関係者会議が開催できていない事 | 保護者様、保育所/幼稚園といった個々の情報共有がメインとなっている事 | 保護者様、相談支援のニーズを踏まえ、必要に応じた情報提供や交流の在り方について検討してまいります |
| 3 | | | |